

2026年5月12日

各位

株式会社三井住友銀行

芙蓉総合リース株式会社に「人的資本経営推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、芙蓉総合リース株式会社（代表取締役社長：織田 寛明）に対し、「人的資本経営推進分析融資」を実施いたしました。

「人的資本経営推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：内川 淳）が作成した独自の評価基準に基づき企業の人的資本経営に関する取組や情報開示を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の芙蓉総合リース株式会社に対する評価結果は、人的資本経営において優れた取り組みと情報開示を実施されているとの評価となりました。

人的資本経営の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 新たな価値創造を通じて社会課題を解決し、事業成長を実現するという経営戦略を具現化すべく、必要な人材像を「自律型」×「高度専門性」と定義されています。また、その人材像を実現するために、育成体系と制度改革を進めておられ、経営戦略と人材戦略を連動させ、人材戦略の成果が経営戦略の成果につながるような構造を組み込んでおられます。
- ② 人材戦略の実行力を高めるべく、その進捗状況を経営層や人事担当役員、人事施策推進主体部署の管理職などの評価項目に反映しておられます。経営層や人事担当役員については、役員報酬の評価項目として人材関連投資の指標を立てるなど、取り組みを促進する仕組みを構築しておられます。
- ③ 「統合報告書 2025」において、事業を通じた社会価値の創造に向けた重要課題（マテリアリティ）を設定し、その一つに「持続的な価値創造を支える組織・体制」を掲げておられます。関連する非財務目標として、「人材育成関連費用（単体）300%（2021年度対比）」を明確に示し、実績値と共に開示しておられます。

株式会社三井住友銀行では、「人的資本経営推進分析融資」により、お客さまの人的資本経営への取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

**※ 人的資本経営とは**

人的資本経営とは人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方を指します。

以 上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

法人戦略部 サステナブルソリューション室

TEL : 03-4333-6965

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。